

令和4年度の肉ばなれ検診を受けた皆様へ

順天堂大学大学院
スポーツ医学研究室
高澤 祐治

順天堂大学医学系研究等倫理委員会の審査を受けて、以下の研究を実施しています。本研究では、令和4年度（2022/4/1～研究実施許可日の前日）の肉ばなれ検診で測定したデータを利用しています。また、本研究の研究者は、「順天堂大学医学系研究利益相反マネジメント規程」および「人を対象とする医学系研究に係る利益相反に関する標準業務手順書」に則り、順天堂医院医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告しております。なお、この研究はスポーツ医学研究室の研究費、学内のJASMS特別プロジェクトの費用で実施し、特定の企業からの資金の提供は受けておりません。

下記の研究目的に利用されることを希望しない場合には、下記の連絡先にお問い合わせください。

1. 研究の名称

「大学生アスリートの肉ばなれに関するリスク因子の検討」

2. 研究の目的

ハムストリング肉ばなれ（Hamstring Strain Injury：HSI）は、サッカーやラグビー、陸上競技など様々な競技で発生するスポーツ外傷です。日本の国立スポーツ科学センターの報告では、過去8年間（2001-2008）に肉ばなれと診断されたアスリートの内、HSIは約41%と最も多くを占めていました。HSIによる競技の中断やパフォーマンス低下は、スポーツキャリアに悪影響を及ぼすことが考えられます。そのため、HSIの発生率を減少させるために数多くの検診や研究が成され、年齢やHSIの受傷歴、膝関節伸展筋力と屈曲筋力の比率やハムストリングの柔軟性など様々なリスク因子が議論されてきました。しかしながら、年齢やHSIの受傷歴以外の明らかなリスク因子は現段階では不明です。そこで本研究は、大学生アスリートの身体的特徴を縦断的に調査し、ハムストリング肉ばなれとの関係を明らかにすることを目的とします。

3. 研究責任者

順天堂大学スポーツ医学研究室 先任准教授 高澤祐治

4. 研究期間

（研究実施許可日）～2027年3月31日

5. 利用する情報の項目

肉ばなれ検診で測定した以下の内容となります。

- ・ 基本情報：年齢、性別、身長、体重
 - ・ 競技情報：所属クラブ（種目ブロック）、競技歴、競技レベル、活動レベル
 - ・ 病歴：現病歴、肉ばなれの既往歴、肉ばなれ以外の既往歴
 - ・ 各関節可動域
 - ・ 筋の柔軟性評価
 - ・ 超音波剪断波エラストグラフィ
 - ・ 動作評価
 - ・ MRI
 - ・ HSI 受傷時・後の情報：治療介入の有無、種類、リハビリテーションの内容、競技復帰までの期間、復帰後再発の有無
- HSI 受傷時・後の検査については、医師が症状に応じて調整します。

6. 情報管理責任者

順天堂大学スポーツ医学研究室 教授 高澤祐治

7. 問い合わせ先

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-3-15 元町館 2F

電話：03-5802-1937

順天堂大学スポーツ医学研究室 前任准教授 高澤祐治

メール：ytakaza@juntendo.ac.jp

順天堂大学スポーツ医学研究室 大学院生 富樫維親

メール：i.togashi.gb@juntendo.ac.jp